

専任教員略歴

<p>亀山 郁夫 学 長 文学修士</p>	<p>専 門 / ロシア文学、ロシア文化論、表象文化論 研究テーマ / ロシアアヴァンギャルド芸術、スターリン時代文化論、ドストエフスキーを中心とする19世紀ロシア文学、ロシア音楽論、現代日本文学 略 歴 / 東京外国語大学外国語学部ロシア語学科卒業。同大学大学院外国語学研究科スラブ系言語専攻修了後、東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。天理大学外国語学部助手、講師、助教授、同志社大学法学部助教授、東京外国語大学助教授、教授、同大学長を経て、2013年4月より本学教授、学長に就任。ワールドリベラルアーツセンター長。</p>
<p>早津 恵美子 教 授 博士(文学)</p>	<p>専 門 / 日本語学、現代日本語文法研究 研究テーマ / 使役を中心とするヴォイス、文法と語彙の相関 略 歴 / 京都大学教育学部教育心理学専攻卒業、東京外国語大学大学院外国語学研究科修士課程(日本専攻)修了、京都大学大学院文学研究科博士後期課程(言語学専攻)研究指導認定退学後、2006年学位取得。東京外国語大学外国語学部講師、助教授、教授、同大学大学院総合国際学研究院教授、同国際日本学研究院教授を経て、2020年4月本学教授、国際コミュニケーション研究科長に就任。</p>
<p>伊藤 達也 教 授 PhD(言語科学)</p>	<p>専 門 / フランス言語学、意味論 研究テーマ / 日仏対照言語学、語彙意味論、意味構築における語彙と文脈の相互作用、翻訳論 略 歴 / 慶應義塾大学文学部文学科フランス文学専攻卒、パリ第3大学(ソルボンヌ・ヌーヴェル)に塾派遣交換留学生として留学、パリ第7大学言語学科修士課程修了、慶應義塾大学大学院修士課程仏語仏文学専攻修了。フランス政府給費留学生。パリ第7大学言語学科DEA、パリ第10大学言語学科博士課程修了。2003年パリ第10大学言語科学博士。2005年本学助教授に就任、2016年より教授。国際教育連携推進機構副機構長。学長特別補佐。</p>
<p>ダグラス・ ウイルカーソン 教 授 PhD(東亜言語文学)</p>	<p>専 門 / 東亜言語文学 研究テーマ / 東アジア演劇・文学、比較文化 略 歴 / エール大学大学院東亜言語文学部博士課程修了。テネシー大学ドイツ・スラブ・アジア語学部助教授を経て、2000年本学助教授に就任、現在教授。日本語教育センター長を務めた後、2015年4月より世界教養学科長。</p>
<p>上田 功 教 授 博士(文学)</p>	<p>専 門 / 音声学・音韻論 研究テーマ / 音韻獲得と構音障害、成人の外国語訛り、商標登録と音韻 略 歴 / 大阪外国語大学大学院外国語学研究科英語学専攻修了。京都大学博士(文学)。大阪大学大学院大学助手、同講師、静岡大学助教授、大阪外国語大学助教授、同教授、米国インディアナ大学言語学科・音声言語医学科客員研究員(フルブライト交換研究員)、大阪大学大学院言語文化研究科教授、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合大学院小児発達学研究科教授(兼任)、大阪大学未来戦略機構リーディング大学院第1部門「超域イノベーションプログラム」教授(兼任)を経て、2018年4月本学外国語学部 英米語学科教授に就任。言語教育開発センター長。大阪大学名誉教授。</p>
<p>宇治谷 映子 教 授 M A(英語教育) EdD(教育学)</p>	<p>専 門 / 英語教育、異文化コミュニケーション 研究テーマ / 大学における異文化接触 略 歴 / 南イリノイ州立大学大学院修士課程修了。マードック大学(オーストラリア)博士課程修了。2001年本学助教授に就任。2019年より教授。</p>
<p>梅垣 昌子 教 授 修士(文学)</p>	<p>専 門 / アメリカ文学、アメリカ文化 研究テーマ / アメリカ南部文学、アメリカ南部大衆文化、文学と老いの表象 略 歴 / 京都大学大学院文学研究科英語学英米文学専攻博士後期課程単位取得後退学。2009年、フォークナー研究所(サウスイーストミズーリ州立大学)およびミシシッピ大学派遣研究員。2014年より本学外国語学部英米語学科教授。副学長、学長特別補佐。教学マネジメント推進室長。</p>

<p>エリス 俊子 教 授 PhD(文学)</p>	<p>専 門 / 文学 研究テーマ / 日本近代詩、モダニズム 略 歴 / 東京大学大学院人文科学研究科比較文学比較文化専門課程修士課程修了。東京大学大学院総合文化研究科比較文学比較文化博士課程満期退学。PhD(M onash University)、モナッシュ大学人文学部日本研究科・専任講師、東京大学大学院総合文化研究科・助教授、同教授、2021年4月本学教授、世界教養学部長に就任。ワールドリベラルアーツセンター副センター長。東京大学名誉教授。</p>
<p>大岩 昌子 教 授 博士(学術)</p>	<p>専 門 / 音声学、第二言語習得 研究テーマ / 言語のプロソディ習得、脳の言語機能 略 歴 / 名古屋大学大学院国際開発研究科博士後期課程修了。岡崎国立共同研究機構生理学研究所統合生理研究施設講師(COE 非常勤研究員)などを経て、2001年本学外国語学部フランス語学科助教授に就任、2013年より本学教授。言語教育開発センター副センター長。</p>
<p>大橋 保明 教 授 修士(教育学)</p>	<p>専 門 / 教育社会学、教師教育研究 研究テーマ / コミュニティ・スクールの制度研究、教員研修制度の比較研究 略 歴 / 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学。名古屋女子大学文学部専任講師、いわき明星大学人文学部准教授、福岡県立大学大学院等の非常勤講師を経て、2012年本学准教授に就任、2020年より本学教授。教職センター長。</p>
<p>甲斐 清高 教 授 博士(文学)</p>	<p>専 門 / イギリス文学 研究テーマ / 19世紀イギリス小説、イギリス文化、比較文学、物語論 略 歴 / 京都大学文学部卒業(英語学英文学専攻)、京都大学大学院文学研究科修士課程修了(英語学英米文学専攻)、英国ダラム大学英文科修了。京都大学大学院文学研究科博士後期課程認定修了。2003年本学講師に就任、現在同大学教授。教養教育推進センター副センター長。</p>
<p>木村 茂雄 教 授 修士(文学)</p>	<p>専 門 / 英語圏文学、ポストコロニアル研究、カルチュラル・スタディーズ 研究テーマ / 言語文化とグローバリゼーション 略 歴 / 東京大学文学部(語学文学)卒業、東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専門課程修了、東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専門課程第1種博士課程退学、大阪大学言語文化部助手、同講師、同助教授、同教授、大阪大学大学院言語文化研究科教授、同研究科長、大阪大学マルチリンガル教育センター長、2020年4月本学教授に就任。</p>
<p>近藤 有美 教 授 博士(学術)</p>	<p>専 門 / 日本語教育学 研究テーマ / 実践研究、協働学習、談話分析 略 歴 / 名古屋大学大学院国際開発研究科国際コミュニケーション専攻博士後期課程修了。啓明大学校(韓国・大邱)国際学部日本学科招聘講師、長崎外国語大学国際コミュニケーション学科特任講師を経て、2012年本学准教授に就任、2016年より教授。</p>
<p>坂本 正 教 授 MA(日本語学) EdD. (応用心理言語学)</p>	<p>専 門 / 日本語教育学、第二言語習得論 研究テーマ / 第二言語としての日本語の口頭能力評価、第二言語としての日本語の雑談能力の習得 略 歴 / 東京理科大学工学部経営工学科卒業後、国立国語研究所日本語教育長期専門研修修了。米国ウイスコンシン大学大学院東アジア言語文学部日本語学科修士課程修了(1980年)、米国ボストン大学大学院教育学部応用心理言語学博士課程修了(1993年)、ヨルバーク大学日本語学校講師、ボストン大学講師、ハーバード大学講師、南山大学教授、同大学院教授を経て、2017年4月より本学教授へ就任。2019年4月より国際日本学科長、並びに国際日本語教育インスティテュート長。</p>

<p>佐藤 一嘉 教 授 PhD(応用言語学)</p>	<p>専 門 / 外国語教授法、教員養成 研究テーマ / カリキュラム改革と教師教育、アクション・リサーチ、学習ストラテジーと第二言語習得 略 歴 / 名古屋大学教育学部卒業。クイーンズランド大学(オーストラリア)にて、M A、PhD(応用言語学)を取得。クイーンズランド大学、グリフィス大学(オーストラリア)、南山大学、名古屋大学講師を経て、2000年本学助教授に就任、2008年より教授。</p>
<p>佐藤 都喜子 教 授 PhD(学術)</p>	<p>専 門 / 国際協力/国際開発、リプロダクティブヘルス、女性のエンパワメント 研究テーマ / 女性のエンパワメントと行動変容 略 歴 / 津田塾大学国際関係学科入学、ミネソタ州立大学に編入・卒業。ハワイ州立大学大学院修士・博士課程修了。学術博士。米国立東西センター人口研究所奨学生、国際協力機構国際協力専門員などを経て、2013年4月本学教授に就任、現在副学長。</p>
<p>鈴木 茂 教 授 (国際学修士)</p>	<p>専 門 / 歴史学・ブラジル研究 研究テーマ / ブラジルの黒人史、大西洋奴隷貿易、歴史教育 略 歴 / 東京外国語大学外国語学部卒業、東京外国語大学大学院地域研究研究科(修士課程)修了、一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程2年中退。東京外国語大学外国語大学助手、講師、同助教授を経て教授。組織改編によって大学院国際学研究院教授。2019年3月退職(名誉教授)後、同年4月、名古屋外国語大学世界共生学部教授に就任。2021年4月より同学部長。</p>
<p>高瀬 淳一 教 授 政治学修士</p>	<p>専 門 / 政治学、国際関係論 研究テーマ / 政治コミュニケーション(情報政治学、首脳外交論) 略 歴 / 早稲田大学大学院政治学研究科博士課程単位取得退学、1994年本学講師に就任、准教授、教授を経て、2017年4月から2019年3月まで世界共生学部長。2019年4月からグローバル共生社会研究所長。</p>
<p>高梨 芳郎 教 授 教育学修士 EdD(応用言語学・英語教授法)</p>	<p>専 門 / 英語科教育の研究 研究テーマ / 英語教育における動機づけ・学習方略と指導法・評価の研究 略 歴 / 東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。英レスター大学大学院博士課程修了。福岡教育大学教授、同大学院教育学研究科教授を経て、福岡教育大学名誉教授。2013年2月より本学教授に就任。英米語学科長を経て、外国語学部長、現在副学長。</p>
<p>田地野 彰 教 授 PhD(言語学)</p>	<p>専 門 / 教育言語学、英語教育 研究テーマ / 言語教育へのシステムズアプローチ(EAP,教育文法,英語教授法開発など) 略 歴 / 連合王国ランカスター大学大学院言語学・現代英語研究科博士課程修了。PhD取得。京都大学国際学術言語教育センター教授(センター長)および大学院人間・環境学研究科教授を経て、2018年4月本学教授に就任。英米語学科長。京都大学名誉教授。一般社団法人大学英語教育学会(JACET)特別顧問。</p>
<p>沼野 充義 教 授 修士(文学)</p>	<p>専 門 / ロシア東欧文学、近現代日本文学、比較文学・世界文学論、翻訳論 研究テーマ / 亡命文学、ユートピア文学、世界文学論 略 歴 / 東京大学教養学部ロシア語教室専任講師、同助教授、東京大学文学部スラヴ文学研究室助教授、ロシア国立大学アジア・アフリカ研究所客員教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授、2020年4月本学教授、副学長、教養教育推進センター長に就任。東京大学名誉教授。</p>
<p>林 良児 教 授 文学修士</p>	<p>専 門 / フランスの絵画と文学 研究テーマ / 19世紀から20世紀初頭にいたるフランスの絵画と文学の総合的研究 略 歴 / 中央大学大学院文学研究科仏文学専攻博士課程単位取得満期退学。愛知県立大学講師、助教授、教授、同大学院国際文化研究科教授(フランス文学研究、ヨーロッパ文化研究[絵画芸術])を経て、同大学名誉教授。2015年4月本学教授に就任。フランス語学科長。</p>

<p>福田 真人 教授 博士(学術)</p>	<p>専門 / 比較文化、文化史、医学史 研究テーマ / 疾病と医学の文化史的研究(結核と梅毒)、水の文化史。 略歴 / 京都大学工学部卒業。東京大学大学院(比較文学比較文化)博士課程修了。オックスフォード大学ウエルカム医学史研究所客員研究員、ハーバード大学科学史招致研究員、デリー大学客員教授、日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員、名古屋大学大学院国際言語文化研究科長を歴任。東華大学(上海)客座教授。名古屋大学名誉教授。2017年4月より本学教授就任。大学院国際コミュニケーション研究科長(2017年4月~2019年3月)、2019年4月世界教養学部長。(2019年4月~2021年3月)</p>
<p>真家 陽一 教授</p>	<p>専門 / 中国経済 研究テーマ / 中国のマクロ経済および産業政策、日本企業の対中ビジネス戦略 略歴 / 1985年青山学院大学経営学部卒業。銀行系シンクタンク等を経て、2001年日本貿易振興会(ジェトロ、現・日本貿易振興機構)入会。海外調査部中国北アジア課上席課長代理を経て、2004年4月北京事務所次長(調査担当)。2009年1月海外調査部中国北アジア課長。2014年4月より再度、調査担当次長として北京事務所に勤務。2016年9月より本学教授に就任。</p>
<p>山田 文比古 教授 法学士</p>	<p>専門 / フランス政治外交論、日本外交論、国際関係論、政治学 研究テーマ / 現代フランス政治、現代フランス外交、現代日本外交、沖縄問題 略歴 / 京都大学法学部卒業。フランス国立行政学院(ENA)特別外国人課程修了。外務省勤務、東京外国語大学教授等を経て、2019年本学教授に就任、現在に至る。</p>
<p>吉富 志津代 教授 博士(人間・環境学)</p>	<p>専門 / 多文化共生、コミュニティメディア、NGO / NPO と行政の協働、社会的起業 研究テーマ / 二つ以上の言語環境で育つ子どもの支援体制、持続可能な多言語・多文化マネジメント、外国人コミュニティのエンパワーメント 略歴 / 京都外国語大学スペイン語学科卒業、神戸大学国際協力研究科修士課程修了(国際学)、京都大学大学院人間環境学研究科博士後期課程修了(人間・環境学)、在神戸アルゼンチン総領事館、在神戸ポリビア名誉総領事館勤務、大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任准教授を経て、2017年4月より本学世界共生学部教授に就任。その他の役職は、特定非営利活動法人多言語センター F A C I L 理事長など。</p>
<p>林 慶雲 教授 M B A .</p>	<p>専門 / 管理会計、国際財務管理 研究テーマ / 企業結合とそれに関する財務、会計問題 略歴 / Dalhousie 大学(カナダ)の Business School 修了。名古屋大学大学院経済学研究科博士課程。名古屋大学経済学部助手、名古屋文理大学情報文化学部助教授を経て、2007年本学グローバルビジネス学科准教授に就任、2009年より教授。</p>
<p>若山 公威 教授 修士(工学)</p>	<p>専門 / 情報工学 研究テーマ / ソーシャルメディア分析、情報教育 略歴 / 名古屋工業大学大学院工学研究科博士前期課程修了。名古屋工業大学工学部助手を経て、2006年本学専任講師に就任。2010年准教授に就任。2021年より教授。</p>
<p>岩佐 一枝 准教授 博士(文学)</p>	<p>専門 / 言語学、文献学、少数民族言語(彝語) 研究テーマ / 彝語現代方言の記述・分析、彝語文献の整理・解読 略歴 / 神戸市外国語大学大学院にて修士号、博士号取得。中国中央民族大学大学院(博士課程(彝語系))にて彝語文献学を専攻。フランス高等研究実習院客員研究員、パリ第三大学院博士課程(言語学科)満期退学。神戸市外国語大学非常勤講師、フランス国立科学研究センター L A C I T O 研究員、日本学術振興会特別研究員 P D , R P D 。2020年4月より本学准教授に就任。</p>

<p>ドゥエイン・キント 准教授 PhD(応用言語学)</p>	<p>専門 / Language learning pedagogy, Classroom dynamics and materials design 研究テーマ / Tools for increasing proficiency in speaking, A complex systems view of course design, Increasing autonomy with recorded conversations, computer learner corpora 略歴 / レスブリッジ大学卒業、SIT 大学院修士課程修了、パーミンガム大学大学院博士課程修了。南山大学助手を経て、2001年本学現代国際学部講師就任。現在准教授。</p>
<p>近藤 行人 准教授 博士(文学)</p>	<p>専門 / 日本語教育学 研究テーマ / 異文化間レトリック研究、日本語教育実践研究、専門日本語教育 略歴 / 中京大学文学部心理学科卒業。名古屋大学国際言語文化研究科日本語文化専攻にて修士課程を修了、博士(文学)。主な職歴はタンケント国立東洋学大学日本語講座講師、名古屋大学特任講師(在ウズベキスタン日本法教育研究センター)、名古屋学院大学及び名古屋大学非常勤講師、名古屋学院大学留学生別科講師等。2019年4月本学国際日本学科准教授に就任。</p>
<p>後藤 希望 准教授 修士(マス・コミュニケーション学)</p>	<p>専門 / メディア論、メディア史、メディアのコンテンツ分析 研究テーマ / メディア・イベントとスポーツ、オリンピックとナショナリズム、3.11とメディア・コンテンツ、NHK とデジタルコンテンツ、映像と音楽、ハリウッド映画の変遷:120年の歴史と日本人、SF 宇宙映画の変遷、ディズニー映画とジェンダー。 略歴 / ECC 外語学院入社、金山校勤務、ECC 外語学院中部管区本部、教育課勤務、株式会社中日映画社入社、制作部勤務、名古屋外国語大学 T T S S 講師、名古屋外国語大学現代国際学部非常勤講師、2013年4月より本学専任勤務講師、同准教授。</p>
<p>ワニータ・ハイナム 准教授 M A (英語教育)</p>	<p>専門 / 英語教育 研究テーマ / Learner autonomy, curriculum design and teacher development 略歴 / イリノイ大学にて M A .取得。University of Cambridge ESOL にて International Diploma in Language Teaching Management 2006取得。椋山女学院大学准教授、慶應義塾大学招聘講師を経て、2016年本学准教授に就任。</p>
<p>斎藤 絢 准教授 博士(国際関係)</p>	<p>専門 / 日韓比較文化、日韓関係、歌謡研究 研究テーマ / 韓国における民衆歌謡の伝承性、集団空間における音の機能性、韓国労働歌謡、日韓大衆文化 略歴 / 日本大学大学院国際関係研究科博士後期課程修了。博士(国際関係)。韓国・新羅大学校助教授を経て、2015年4月本学外国語学部日本語学科(現、世界教養学部国際日本語学科)助教に就任、2019年4月より准教授。</p>
<p>サイモン・J・ハンフリー 准教授 M Phil(応用言語学) M Phil(教育学) M A (TEFL)</p>	<p>専門 / Applied Linguistics, Educational Psychology 研究テーマ / Sociocultural Theory with a particular focus on how the tenets of activity theory, dynamic assessment, and cognitive mediation play out through the course of dialogical interaction. 略歴 / マセイ大学卒業、パーミンガム大学大学院 TEFL 修士課程修了、ケンブリッジ大学大学院英語学応用言語学博士課程修了、ケンブリッジ大学大学院教育学博士課程修了。名古屋外国語大学招聘教員を経て、2008年本学准教授に就任。</p>
<p>ジェレヴィーニ・アレッサンドロ・ジョヴァンニ GEREVINI Alessandro Giovanni 准教授 PhD(学術)</p>	<p>専門 / 現代日本文学 研究テーマ / 現代日本文学、越境文学、翻訳論、比較文化、表象文化論、外国語教育 略歴 / イタリア・ヴェネツィア大学東洋言語・東洋文学学科(日本語・日本文学専攻)卒業後、東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻(表象文化論コース)博士課程修了。東京藝術大学助教、早稲田大学准教授等を経て、2020年本学准教授に就任、現在に至る。</p>

<p>高橋 直子 准教授 PhD(言語学)</p>	<p>専門 / 語彙意味論、英語教育 研究テーマ / 動詞の意味構造、英語ライティング研究 略歴 / ミシガン州立大学言語学科修士課程修了、M A .取得。ハワイ大学言語学科博士課程修了、PhD .取得。ハワイ大学、本学、椋山女学園大学、中部大学、中京大学などの非常勤講師を経て、2011年より本学英語教育学科(現、英米語学科英語教育専攻)専任講師に就任。2021年より准教授。</p>
<p>鶴本 花織 准教授 博士(社会学)</p>	<p>専門 / 日文化社会学、メディア、ジェンダー、日本研究 研究テーマ / まちづくり活動、災害ボランティア、日本の近代化、University of London 略歴 / 国際基督教大学教養学部社会科学卒業、サセックス大学大学院修士課程メディア・スタディーズ専攻修了、ロンドン大学大学院博士後期課程社会学専攻修了、慶応大学環境情報学部非常勤講師、早稲田大学国際教養学部非常勤講師、名古屋外国語大学現代国際学部専任講師を経て、2009年4月より名古屋外国語大学現代国際学部准教授に就任。</p>
<p>中北 美千子 准教授 修士(文学) PhD. (コミュニケーション科学)</p>	<p>専門 / 日本語学、コミュニケーション科学 研究テーマ / 話し言葉の理解課程、談話参加者のストラテジー、言語発達 略歴 / 東京都立大学人文学部文学科国文学専攻卒業、日本女子大学大学院文学研究科日本語日本文学専攻博士課程後期単位取得退学、テキサス大学ダラス校大学院認知・行動科学研究科博士課程修了。国立国語研究所 PD フェロー・非常勤研究員のほか、群馬大学、明海大学、中央学院大学、東京学芸大学、北里大学などの非常勤講師を経、2017年4月より、本学国際日本語学科准教授に就任。</p>
<p>劉 綺紋 准教授 博士(言語文化学)</p>	<p>専門 / 台湾語学、中国語学 研究テーマ / 台湾語の認知的な研究 略歴 / 大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程修了。大阪大学、平安女学院大学、岐阜経済大学などの非常勤講師を経て、2006年より本学助教授に就任、現在准教授。</p>